

29会議所発第304号

平成 29 年 6 月 26 日

日本農業技術検定への協賛企業・団体の募集について(趣意書)

日本農業技術検定協会¹⁾

事務局：一般社団法人全国農業会議所

会長 二田 孝治 印

【日本農業技術検定とは】

1. わが国の農業経営体数は毎年大幅に減少し、平成 27 年は 1 3 7 万経営体（5 年間で 2 割減少）、基幹的農業従事者数も同期間に 1 4 % 減少して 1 7 5 万人（平均年齢 6 7 歳）となっています。一方新規就農者は 6 万 5 千人（平成 27 年）となっており、優秀な農業者の確保、農業生産に必要な実用的農業技術の普及・伝承が課題となっています。
2. 日本農業技術検定は、わが国の農業現場への新規就農のほか、農業系高校・大学での勉学の補助、農業法人や関連企業等への就業を目指す学生や社会人などを対象として、農業知識や技術の取得水準を客観的に把握することを目的とした農業専門の唯一の本格的全国統一試験で、平成 1 9 年度から実施しています。これまでに 1 9 万 3 千人が受験し、28 年度受験者数は 2 万 6 千人に上ります。また、本検定の意義が認められ農林水産省・文部科学省にも後援をいただいております。
3. 創設当初は農林水産省の助成もあり、主として新規就農者を促進するための関連施策として、3 級から始まりましたが、その後 2 級、1 級が創設され、検定内容が高度化するに従い、受験層も大学生や社会人（特に JA 営農指導員）に広がり、現在では学生から社会人までを対象とした広く農業界共通の人材育成を進める検定となっています。²⁾

(注 1) 日本農業技術検定協会は農業の教育に係る全国的農業関連 1 3 団体により設立され事務局は一般社団法人全国農業会議所にあります。

(注 2) 3 級試験は四者択一の 3 科目、2 級・1 級試験は五者択一で「作物」、「野菜」、「花卉」、「果樹」、「畜産」、「食品」の 6 区分。28 年度合格率 3 級 6 2 %、2 級 1 8 %、1 級 8 %。

【協賛企業・団体の募集】

我が国の食料生産、農業をめぐる国内外の諸環境は年々厳しさを加えており、多方面での改革が求められています。そうしたなか、農業生産や関連産業を支える優秀な人材の育成を図り、農業技術の幅広い知識の普及向上に貢献す

る「日本農業技術検定」の推進に一層のご賛同を賜わりたく御社に対して協賛企業・団体のお名前を拝借したくお願いする次第です。 ご協賛いただける場合は別紙にてご連絡願います。

【協賛企業・団体募集の対象】

農業生産及び農業・食品関連企業等であって我が国の農業・食品産業振興及びそのための人材育成にご賛同いただける企業・団体（協会内で登録審査させていただきます）

【協賛経費】

原則無料

【協賛企業・団体名の公表方法】

日本農業技術検定協会HP（<https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/index.html>）及び検定協会発行「日本農業技術検定広報チラシ」に掲載（公表期間は当面29年11月から30年12月まで、その後毎年個別に協議させていただきます）

【協賛企業・団体に対する支援】

日本農業技術検定に関する情報提供、過去試験問題の無償提供、団体受験料の割引など

【募集期間】

平成29年8月～10月（その後も随時対応致します）

【この件の問い合わせ先】

日本農業技術検定協会 事務局：一般社団法人 全国農業会議所

担当： 黒谷、五十嵐、今井

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8 TEL03-6910-1126

FAX：03-3261-5131 E-mail：kentei@nca.or.jp